astraJLPT Editorial

Language Knowledge (Vocabulary/Grammar)・Reading

問題用紙

（２０２２-１）

N2

言語知識（文字・語彙・文法）・読解

（105分）

注 Notes 意

1．試験が始まるまで、この問題用紙を開けないでください。
Do not open this question booklet until the test begins.

2．この問題用紙を持って帰ることはできません。
Do not take this question booklet with you after the test.

3．受験番号と名前を下の欄（らん）に、受験票と同じように書いてください。
Write your examinee registration number and name clearly in each box below as written on your test voucher.

4．この問題用紙は、全部で31ページあります。
This question booklet has 31 pages.

5．問題には解答番号の 1 、 2 、 3 … が付いています。解答は、解答用紙にある同じ番号のところにマークしてください。
One of the row numbers 1 , 2 , 3 … is given for each question. Mark your answer in the same row of the answer sheet.

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

問題1　＿＿＿の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1　その当時の記憶はあまりない。

1　きりょく　　2　きよく　　3　きろく　　4　きおく

2　前田さんがそんなに偉い人だとは知りませんでした。

1　かしこい　　2　えらい　　3　すごい　　4　するどい

3　私が仕事の話を始めたら、途端に西田さんの機嫌が悪くなった。

1　とたんに　　2　よたんに　　3　たんとに　　4　たんとうに

4　スピーチ大会の司会(しかい)を務める。

1　まとめる　　2　やめる　　3　さだめる　　4　つとめる

5　これは特別な素材で作(つく)られているそうだ。

1　そうざい　　2　しょうざい　　3　そざい　　4　しょざい

問題２　＿＿＿の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

6　いつのまにか太陽がのぼっていた。

1　去って　　2　至って　　3　昇って　　4　照って

7　すいちょくに線を引く。

1　乗頂　　2　乗直　　3　垂頂　　4　垂直

8　研修生を受け入れるために、じゅうきょを確保する必要がある。

1　住宅　　2　住居　　3　住家　　4　住屋

9　災害（さいがい）にそなえることはとても大切だ。

1　備える　　2　準える　　3　整える　　4　控える

10　てんけいてきな例を挙げて説明した。

1　点型的　　2　典形的　　3　点形的　　4　典型的

問題3　（　　）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

11　（　　）分野（ぶんや）の人と話すのはいい刺激（しげき）になる。

1　逆　　2　異　　3　副　　4　裏

12　その店（みせ）は、よい品物を（　　）価格（かかく）で売っている。

1　半　　2　安　　3　小　　4　低

13　運転免許証など、顔写真（　　）の身分証明書を見せてください。

1　足し　　2　載せ　　3　付き　　4　含み

問題4　（　　）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

14 職場環境(しょくばかんきょう)の問題については、会社との（　　）の結果(けっか)、改善(かいぜん)してもらえることになった。

1　交渉　　2　授受　　3　通話　　4　出願

15 この企画(きかく)を成功(せいこう)させるには、いくつもの課題を（　　）しなければならない。

1　キャンセル　　2　クリア　　3　カット　　4　ブラッシュ

16 このカメラは小型だが、通常のモデルに比(くら)べて性能が（　　）いるわけではない。

1　縮んで　　2　荒れて　　3　沈んで　　4　劣って

17 父は手術後、医者も驚(おどろ)くほど（　　）回復した。

1　劇的に　　2　格別に　　3　真剣に　　4　強大に

18 このシステムを利用するには、インターネットに（　　）しているパソコンが必要です。

1　到達　　2　付属　　3　接続　　4　密着

19 アルバイトの募集は3月末(まつ)で（　　）ので、もう応募(おうぼ)はできません。

1　取り払った　　2　打ち消した　　3　締め切った　　4　引き離した

20 ガイドの後ろをツアー客たちが、（　　）ついて歩いている。

1　ごくごく　　2　ぞろぞろ　　3　ぎしぎし　　4　じめじめ

問題５　:＿＿＿の言葉に意味が最も近いものを、１・２・３・４から一つ選びな さい。

21　衝突しそうになってしまった。

1　ぶつかりそう　2　落ちそう　3　壊しそう　4　破りそう

22　彼(かれ)には再三お願(ねが)いしているんです。

1　たまに　2　何度か　3　何度も　4　いつも

23　彼(かれ)が言(い)っていることはでたらめだ。

1　悪口　2　わがまま　3　うそ　4　自慢

24　すみません、お勘定をお願(ねが)いします。

1　注文　2　会計　3　予約　4　配達

25　今日は、犬(いぬ)がいつもよりさわがしい。

1　悲しい　2　静かだ　3　楽しい　4　うるさい

問題6　次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

26 温厚

1　温厚な伯父は、みんなから愛されている。

2　旅行中は、どこに行っても温厚な歓迎を受けてうれしかった。

3　今日は気温が下がるようなので、温厚なコートが必要だ。

4　雪の日には温厚なスープが飲みたくなる

27 濁る

1　外と室内の温度の差で窓が濁っている。

2　今日は空が雲で暗く濁っている。

3　しばらく洗っていないので、車が濁っている。

4　大雨で川の水が茶色く濁っている。

28 世代

1　野口さんはまだ20代なので、世代を取っているとはいえない。

2　先日のパーティーでは私と同じ世代の人がたくさんいて、話が盛り上がった。

3　青山さんは今は日本語の先生をしているが、実は英語の先生の世代が長い。

4　仕事を頑張るだけでなく、趣味も楽しんで、充実した世代を送りたい。

29 普及

1　よくないうわさが普及しているので、気をつけてください。

2　全員に飲み物が普及したようなので、森さんから乾杯のあいさつをお願いします。

3　最近は携帯電話が普及しているので、家に電話を置かない家庭もある。

4　先週からインフルエンザが普及していて、小学校が休みになっている。

30 生じる

1　メールシステムに問題が生じて、メールが送れなくなった。

2　バターやチーズは牛乳から生じる。

3　昨日、姉に 2 番目の子どもが生じた。

4　いくら考えても、いいアイデアが生じない。

問題7　次の文の（　　）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

31 このカレーは15分（　　）あればできるので、よく作る。

1　を　　2　も　　3　に　　4　が

32 A:「新しい携帯電話(けいたいでんわ)、ちょっと使いづらいんだよね」

B:「使っていれば（　　）慣れるよ」

1　いまにも　　2　ようやく　　3　そのうち　　4　いつのまに

33 今朝は寝坊してしまい、食事をする時間（　　）顔を洗う時間もなかった。

1　すら　　2　しか　　3　とはいえ　　4　どころか

34 A:「ねえ、経済学のレポート書けた?」

B:「うん、難しかったけど、（　　）書いたよ」

1　書けば　　2　書いてでも　　3　書くだけは　　4　書いたわりに

35 情報技術の発展(はってん)（　　）、コミュニケーションの手段は多様化している。

1　において　　2　にこたえて　　3　にあたって　　4　にともなって

36 （歯医者のホームページで）虫歯が小さい（　　）、簡単な治療で済みます。虫歯かもしれないと思ったら、早めに受診(じゅしん)するようにしましょう。

1　うちなら　　2　うちでも　　3　だけなら　　4　だけでも

37 A水族館では、2か月前にイルカの赤ちゃんが生まれてから来場者が増え、非常に混雑する（　　）、開館時間を早めることを検討している。

1　ようにしたとしても　　2　ようにしたことから

3　ようになったとしても　　4　ようになったことから

38 （ホテルで）

客：　「これから西森町に行くんですが、どこかおいしい和食のお店はありませんか」

フロント：「西森町に（　　）、『さくら』はいかがでしょうか。大変人気のあるお店です」

1　伺うんでしたら　　2　伺(うかが)いますと

3　いらっしゃるんでしたら　　4　いらっしゃいますと

39 田中さんは仕事が忙しいらしく、最近テニスクラブの練習を（　　）だ。

1　休みかねない　　2　休みがち

3　休むとのことだ　　4　休むに違いない

40 飼っている犬が最近よくしゃっくりをする。心配になって病院で聞いてみたら、1時間以上続く場合は検査したほうがいいが、すぐに止まるなら（　　）と言われた。

1　心配しなければならない　　2　心配しないでもない

3　心配するわけではない　　4　心配することはない

41 私が教えている経営学の講義(こうぎ)では、去年から、毎回学生に講義(こうぎ)の感想や質問を書いて（　　）。そこから気づかされることも多いからだ。

1　出してもらうことにしている　　2　出してもらうことがある

3　出してあげることにしている　　4　出してあげることがある

42 A:「ねえ、大変。これから行くお寺、見学するには（　　）だよ、ガイドブックのここに書いてある」

B:「本当だ。今から予約できるか電話して聞いてみようか」

1　予約しないといけないみたい　　2　予約しないといけないはず

3　予約したくなるみたい　　4　予約したくなるはず

問題 8　：次の文の ＿★＿ に入る最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（問題例）

あそこで ＿＿＿ ＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿ は山田さんです。

1 テレビ　　2 見ている　　3 を　　4 人

（解答のしかた）

1. 正しい文はこうです。

あそこで テレビ を 見ている 人 は山田さんです。

＿＿＿＿	＿＿＿＿	＿★＿＿	＿＿＿＿
1 テレビ	**3 を**	**2 見ている**	**4 人**

2. ★に入る番号を解答用紙にマークします。

（解答用紙）

（例）	①	●	③	④

43　この歌を聞く ＿＿＿ ＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿ ことだ。彼は カラオケに行くと必ずこの歌を歌っていた。

1　のは　　2　思い出す

3　たびに　　4　高校時代の友人の

44　昨日、アルバイトに遅刻しそうだったので ＿＿＿ ＿＿＿ ＿★＿ ＿＿＿ 、結局（けっきょく） 遅刻してしまった。

1　タクシーに乗ったら　　2　かえって時間がかかり

3　急ごうと思って　　4　道が渋滞（じゅうたい）していたせいで

45 来月結婚する友人に結婚式のスピーチを頼まれた。大勢の前で話すのは ＿＿＿ ＿＿＿ ★ ＿＿＿ 引き受けることにした。

1　悩んだのだが　2　と言われて　3　どうしても　4　苦手なので

46 先日の政治家 A 氏の発言はあまりに無責任だ。＿＿＿ ＿＿＿ ★ ＿＿＿、と思う。

1　政治家としての　2　うえで

3　発言しなければならなかった　4　自分の立場をよく考えた

47 食事や睡眠などの生活習慣は一度乱れてしまうと ＿＿＿ ＿＿＿ ★ ＿＿＿ 大切だ。

1　規則正しい生活を　2　戻そうとしても

3　普段から意識することが　4　なかなか戻せないので

問題９　次の文章を読んで、文章全体の内容を考えて、 48 から 51 の中に入る最もよいものを、１・２・３・４から一つ選びなさい。

地下駐輪場

誰(だれ)もが安全に、そして快適に暮らせる街(まち)をつくるため、各自治体はさまざまな取り組みを行っている。特に都市部において、駅周辺の整備は重要な課題となる。

今回取り上げるのは、自転車の 48 。多くの駅には駐輪場が設置されているが、スペースには限りがある。駐輪場を利用できない人が多くなると、道路や歩道など許可されていない場所に置かれる自転車が増え、車両や歩行者の通行の妨げになってしまう。

そこで有効になるのが地下空間の利用だ。地下に駐輪場があること自体はそれほど珍しくない。だが最近では、新しいタイプの地下駐輪場も見られる。それは、地下に 49 。全自動式の地下駐輪場なのだ。自転車だけを運ぶエレベーターが設置されており、地上で自転車をエレベーターに乗せてボタンを押すと、機械によって地下の駐輪スペースへと運ばれる。そして、機械が判断して空いている場所へ収納(しゅうのう)してくれる。取り出すときも、暗証番号(あんしょうばんごう)を入力すれば、機械が地上へ運んできてくれる。

50 にはさまざまなメリットがある。たとえば、出し入れの手軽さだ。荷物が多い人や子供連れにとっては、駐輪場の中を移動せずに自転車を取り出せるというのは非常に便利だ。また、人が出入りしないので、盗難の心配もない。

駐輪場不足を解決し、より快適で安全な街に 51 、全自動式の地下駐輪場の設置は有効な手段の一つだといえる。今後も増えていきそうだ。

48

1　問題だろう　　2　問題である

3　問題とのことだ　　4　問題ではないか

49

1　つくられているにすぎない

2　つくられているに違いない

3　つくられているといってもよい

4　つくられているというだけではない

50

1　駐輪場　　2　ある駐輪場

3　このような駐輪場　　4　そこの駐輪場

51

1　しても　　2　するために

3　なったように　　4　なってはじめて

問題 10　次の（1）から（5）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして 最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（1）

恐い、恥ずかしい、淋(さび)しい、腹が立つ(注1)、などなどは、不快な感情ではありますが、単に取り除かれればよいもの、存在しなければよいものではありません。それらが一切(注2) 存在しない理想の人生があると考えるのは間違いで、それらには存在する理由があるのです。どんなに恵(めぐ)まれた人生でも、恐いことはありますし、恥ずかしいこと、淋(さび)しいこと、腹が立つことはあります。むしろそういう感情があることが豊(ゆた)かな人生だとさえ言えます。

（注1） 腹が立つ：怒りを感じる

（注2） 一切：全く

52　筆者の考えに合うのはどれか。

1　不快な感情を持てば持つほど、人生はより豊かになる。

2　不快な感情を取り除ければ、理想の人生が送れる。

3　不快な感情が存在する理由を考えることで、人生は豊かになる。

4　不快な感情があるからこそ、人生は豊かになる。

（2）

以下は、ある店でもらったちらしである。

オリジナル帽子店「マリー」

期間限定・特別ショップのお知らせ

このたび、4月1日から15日までの期間限定で、南野デパートに特別ショップを開店いたします。

特別ショップでは、通常の商品に加え、春の新商品を販売いたします。春の新商品のうち、「花」シリーズは、特別ショップのみでの販売となりますので、ぜひこの機会にご来店ください。

なお、そのほかの春の新商品は、4月16日から「マリー」各店でも販売を開始いたします。

53 「花」シリーズを買いたい場合、どうすればいいか。

1　4月1日から15日までの間に特別ショップに行く。

2　4月1日から15日までの間に特別ショップか「マリー」各店に行く。

3　4月1日から15日までの間は特別ショップに行き、16日以降は「マリー」各店に行く。

4　4月16日以降に特別ショップか「マリー」各店に行く。

（3）

「適度に暖(あたた)かく、発芽(はつが)(注1)に使える水があり、呼吸もできるという条件(じょうけん)がそろえば、多くの植物のタネは発芽(はつが)する」と思われがちです。しかし、実際には、そうではありません。多くの植物のタネは、発芽(はつが)の三条件(じょうけん)がそろったからといって、うかつに(注2)発芽しないのです。なぜなら、発芽の三条件の中には、「光が当たること」という条件が入っていないからです。もし、光の当たらない場所でタネが発芽すれば、発芽した芽生(めば)え(注3)がどんな運命をたどる(注4)かは、容易に想像がつきます。

（注1） 発芽：芽を出すこと

（注2）うかつに：ここでは、簡単に

（注3）芽生(めば)え：ここでは、芽

（注4）どんな運命をたどるか：ここでは、どうなっていくか

54 本文の内容に合うのはどれか。

1　発芽(はつが)の三条件(じょうけん)がそろった状態(じょうたい)で光が当たっても、育たないことがある。

2　発芽(はつが)の三条件(じょうけん)がそろって発芽しても、光が当たらなければ成長しにくい。

3　発芽(はつが)の三条件(じょうけん)は、光が当たることよりも重要だ。

4　発芽(はつが)の三条件(じょうけん)は、光の当たらない場所ではそろいにくい。

（4）

以下は、ある会社の社員が、別の課の社員に送ったメールである。

宛て先　：shinji_yasumura@tamei.co.jp

件名　　：「何でもハサミ」のミラ商会への納品について

日時　　：4月30日11:55

商品管理課安村様

お疲れさまです。

6月15日発売の「何でもハサミ」の件ですが、ミラ商会の担当者から連絡がありました。価格についての問題は解決しましたが、納品数については、最初の予定の50本ではなく、80本に変更してほしいとのことです。

今週中に返答しなければならないのですが、今から30本増やすことは可能でしょうか。納品日は5月20日で、変更ありません。

ご検討よろしくお願いします。

営業課 大森

55　このメールで問い合わせていることは何か。

1　ミラ商会に、最初の予定より早く納品（のうひん）できるか。

2　ミラ商会の希望する価格（かかく）で、納品（のうひん）できるか。

3　5月20日に、ミラ商会に 80 本を納品（のうひん）できるか。

4　今週中に、ミラ商会に 30 本を納品（のうひん）できるか。

（5）

仕事でも、人生でも、ようは(注1)降り掛かる(注2)問題をいかに(注3)解決していくか、という作業の繰り返しだ。ある人は問題から逃げる。これも、その人にとっての解決である。しかし、そういう人は逃げ続けなければならない。一度きちんと解決をした人は、同じ問題に遭遇したときに対処できる。このようにして、スキル(注4)が上がっていき、その後得をするだろう。

（注1） ようは：大切なことは

（注2） 降り掛かる：ここでは、自分に起きる

（注3） いかに：どうやって

（注4） スキル：能力や技術

56 筆者の考えに合うのはどれか。

1　問題に取り組む経験を積むほど、問題に対処できるようになる。

2　問題から逃げることも、問題の解決には必要である。

3　人生で得をするために、難しい問題に積極的に取り組むべきだ。

4　解決できたかどうかより、問題解決に取り組む態度（たいど）が大切だ。

問題 11　次の（1）から（3）の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

（1）

もの心つくかつかないかというころの子供(注1)は、まだ言葉では表現できない自分の感情や欲求を、何らかの方法で吐き出そうとする。身近に鉛筆やクレヨンなどがあれば、そこらに何かを描きなぐる(注2)のもその一つだ。注意深く見ていると、その段階ですでに、絵の好きな子は、絵らしきもの(注3)を描き始めている。

そこですぐ、「あ、この子は絵が好きだ。画家にしよう」と考えるのは早すぎるが、大事なことは、「部屋がきたなくなる。そこらを汚す」といって、子供の遊びをやみくもに禁じ(注4)てしまわないことだ。

（中略）

絵を学ぼうとして大学にまで来た人たちは、子供のときに両親から、絵を描くことを禁じられなかった人たちであることは確かである。画家になりたい、自分の芸術を発見したい、というところまでこぎつけ(注5)た。

この人々にとって、あとは自分自身の問題だ。調子よくいったときにどう考えるか、不調のときにどうがんばるか。ただ、私はやはり、彼ら自身も、教える方としても、いやな勉強を無理に続けたり押しつけたりしても、いい結果は得られないと思う。人は、いやなことをさせられれば、早くそこを通りすぎようとばかりするが、自分から喜んで、遊び心をもってやることはよく身につき、蓄積されていくものだ。

楽しく、遊び心でというのは、楽をするというのとは違う。それ自体は非常に苦しいことでも、自分を一段高いところへ進ませてくれるものだと、どこかで信じていれば、楽しくもなる。

（注1） もの心つくかつかないかというころの子供：ここでは、幼い子供
（注2） 描きなぐる：乱暴に描く
（注3） 絵らしきもの：絵のようなもの
（注4） やみくもに禁じる：よく考えないでやめさせる
（注5） こぎつける：到達する

57 筆者によると、親は何かを描こうとしている子供にどう接したらいいか。

1　さらに描きたい気持ちにさせる。

2　描きたがっているのを止めない。

3　描いているものを批判しない。

4　描く楽しみを教える。

58 絵を学ぶ人に対して、筆者が言いたいことは何か。

1　楽をしようと考えなければ、自分を向上させられる。

2　画家になりたいという気持ちをもち続けるべきだ。

3　不調のときにこそ、自分の芸術が発見できる。

4　自ら楽しんで取り組むことが大切だ。

（2）

読書は、本の書き手や登場人物のワールド(注1)が自分の中に根づくことで、人生を豊かにしていくことができるものです。読書でワールドを増やしていけるのです。

一方で、他者が自分の中に入り込む怖さもあります。自分よりはるかに思考力がある人の考えを読み、その人が深く入り込んできたら・・・。自分がなくなってしまうくらい影響を受けるかもしれません。読み方を間違えれば①危険でもあるのです。

（中略）

言葉を使っているというのもポイントで、著者の思考をなぞる(注2)ことができてしまう。それだけ深いレベルで影響を受けやすいのです。そう考えると、場合によっては「批判的に読む」ことも必要でしょう。ただ注意したいのは、何でも批判的に、ナナメ(注3)に読めば思考力が深まるわけではない ということです。著者の思考、世界観をいったんはそのまま受け入れるほうが得るものは大きいはずです。

「どっぷり読書」も、それはそれで②いいものです。その世界にどっぷり(注4)はまることで、思考が深まる面もあります。そのうえで批判的に読む。ちょっと離れたところから見るような感じです。この視点は、さまざまな本を読んでいるうちに自然と身につくものでもあります。

一人の作家に入れ込(注5)んで、その作家のものばかり読んでいると、どうしても視点が偏りがちになります。その作家しか受けつけ(注6)ない、というのではやはり思考も深まりません。違うタイプの作家のものを読んだり、違うジャンル(注7)の本を読んでいると、同時にいくつかの視点を持てるようになります。

（注1） ワールド：世界

（注2） なぞる：ここでは、追う

（注3） ナナメに：ここでは、悪い点を探そうとして

（注4） どっぷりはまる：深く入り込む

（注5） 入れ込む：夢中になる

（注6） 受けつける：受け入れる

（注7） ジャンル：分野

59 ①危険とあるが、どのような点が危険か。

1　著者の考えに疑問を持つこと

2　著者の考えに支配されてしまうこと

3　著者の考えを読み間違えてしまうこと。

4　著者の考えを理解することで満足してしまうこと。

60 ②いいものですとあるが、なぜか。

1　著者の視点がすぐに身につくから。

2　著者の問題点に気づくようになるから。

3　自分の考えも深まることがあるから。

4　自分の考えを著者に近づけることもできるから。

61 読書について、筆者の考えに合うのはどれか。

1　視点が偏らないように、さまざまな種類の本を読むことが大切だ。

2　思考を深めるには、偏りのない視点で書かれた本を読むことが必要だ。

3　一人の作家を理解するには、その作家の違う種類の本を読んだほうがいい。

4　作家から影響を受けすぎないように、常に批判的に読まなければいけない。

（3）

以下は、企業の経営者に向けて書かれた文章である。

①長く同じ活動を行ってきた組織には、安定的な動きができるという長所があります。ところが、こういう組織には同時に、ある一つの方向からの固定的な見方しかできないという欠点もあります。

この欠点はなかなかやっかいなものです。こうした見方が組織内に一度根づいてしまう(注1)と、なかなか変えることができない難しさがあるからです。よそから見れば危険極まりない(注2)状態なのに、組織の中では誰もそれにまったく気づかないということが起こるのはそのためです。

これは②組織を支配する「気」が原因です。言葉を変えると、囲まれた本人は気づいていない、空気や雰囲気、あるいは文化といったものといえます。企業のように独特の文化を持つ組織の中では、これが原因で気に囲まれた人々が等しくおかしな見方をしてしまうことがよく起こります。

組織の中でふだんから慣れ親しんでいる価値観が、いつの間にかその人たちの価値観になってしまうのです。

この状況を変えることができるのは、じつはトップだけです。トップがやらなければならないのは、組織全体を包んでいる「気」に惑わされ(注3)ないことです。そしてできれば見たくないものを逆にしっかりと見るようにして、事業の全体像を正確に把握(注4)することです。その上でしっかりと価値付けを行い、組織の人たちが正しい方向に動けるように戦略を示すことができたら、いつの時代も最高の力を発揮できる組織をつくることができます。

（注1） 根づく：定着する

（注2） 危険極まりない：非常に危険な

（注3） 惑わされる：迷わされる

（注4） 把握する：しっかりと理解する

62 ①長く同じ活動を行ってきた組織について、筆者(ひっしゃ)が挙(あ)げている問題点(もんだいてん)は何か。

1　組織の中に間違った見方をしている人が多いことに誰も気づかないこと。

2　組織が非常に危険な状態なのに、そのことを誰も言いだせないこと。

3　組織全体が同じ見方をしていて、危ない状況であることに誰も気づかないこと。

4　長く同じ活動を行っていることに、誰も疑問を持とうとしないこと

63 ②組織を支配する「気」とはどのようなものか。

1　組織内で無意識に共有されている価値観。

2　組織内で押しつけられている価値観。

3　組織内の人が変えたいと思っている価値観。

4　組織内の人が常に意識している価値観。

64 筆者によると、トップに求められることは何か。

1　これまでの価値観を見直し、その良い点を伸ばした組織にすること。

2　部下たちの価値観を認め、力を引きだせるような戦略を示すこと。

3　組織の文化を理解した上で、時代に合った組織をつくること。

4　組織の文化に流されずに、組織を適切な方向に導くこと。

問題 12　次のAとBの文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

A

感謝の手紙を書くとき、どうしたら相手に自分の思いをうまく伝えられるだろうか。手紙というと、始まりや終わりの決まり文句など、形式的な表現や文を使わなければならないと思われがちだ。そのような表現や文を使うことは、確かに表面上は相手のことを大切に考えているような印象を与えるが、実は失礼にならないように自分を飾っているだけなのではないか。

思いを伝えるには、手紙を読んだ相手の気持ちを想像することが大事になる。そのうえで、形式的な表現や文を使わずに自分の言葉で書けば、思いが相手の心にまっすぐ届く。

B

感謝の思いは、手紙で伝えるのがいいと思う。ふだんとは違う丁寧に書かれた文章から、真剣な気持ちが伝わるからだ。手紙で思いを伝えるには、始まりや終わりの決まり文句など、形式的な表現や文を、正しく理解して使ったほうがいい。相手と自分との関係に合わせて適切に使い、相手が読んでどう感じるかもよく考えながら書くことが重要だ。

手紙は個人的なものだから、どのように書いても自由だと思うかもしれない。しかし、形式的な表現や文を正しく使い、礼儀正しい印象を持ってもらうことで、自分が伝えたいこともしっかり伝わるものだ。

65 感謝の手紙を書く際に形式的な表現や文を使うことについて、ＡとＢはどのように述べているか。

1　ＡもＢも、礼儀正しすぎる印象を与えるのであまり使わないほうがいいと述べている。

2　ＡもＢも、自分の思いをきちんと伝えるためにできるだけ使ったほうがいいと述べている。

3　Ａは自分をよく見せようとしているだけなので使わないほうがいいと述べ、Ｂは使い方を理解してうまく使ったほうがいいと述べている。

4　Ａは正しく使うのは難しいので使わないほうがいいと述べ、Ｂは真剣な気持ちが伝わるので使ったほうがいいと述べている。

66 感謝の手紙を書くうえで、ＡとＢが共通して大切だと述べていることは何か。

1　自分の思いを自由に表現すること。

2　自分らしい文章にすること。

3　相手との関係に合わせて書き方を変えること。

4　相手の気持ちを考えて書くこと。

問題 13　次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

決断力がないと、いつも誰(だれ)かの指示や命令に黙(だま)って従(したが)って生きていくしかない。そんな人生は誰(だれ)も望まないだろう。若いうちは人の上に立つ機会は少ないが、決断力のある人をよく観察して、「なるほど、ああいうふうにすればいいのか」などと参考にしたほうがいい。とにかく早くから決断するクセをつけておくことだ。

どうやって決断力を磨くか。これは難しい問題のようだが、実は簡単で、決断力とは「決断すればいい」だけのこと。要は決断の勇気があるかどうかなのである。たとえば、「行く」「行かない」「断る」など、すべてその場で決める勇気なのだ。(注 1)

このことを理解するためには、逆に①なかなか決断できない人を考えてみればいい。決断しなければならない場面で決断できない人は、何を考えているのだろうか。たとえば「行く」か「行かない」かという決断をするときに、その見通しをつけたいと思っているのだ。行けばどうなるか、行かないとどうか。つまり「正しい決断をしたい」と思っているのだ。だが、この気持ちこそが決断を遅らせる最大の原因である。

（中略）

わからないことをわかろうと無理する必要はない。エイヤッと決めてしまえばそれですむ。(注 2)哲学者(てつがくしゃ)のアミエルという人が「決心する前に、完全な見通しをつけようとする者は、決心することができない」といっている。そのとおりなのだ。決断で大切なことは、さっさと自分で「決断する」ことのみである。自分が決断しなければ、人の決断に従うことになる。人の決断に従って、結果(けっか)が悪ければ、自分ですればよかったと後悔(こうかい)する。あるいは人のせいにする。絶対にそんな人生を送ってはいけない。自分の人生ではないか。

A 社か B 社かで悩んだ②就活生(注 3)が B 社を選んだとする。だが、三年で退職する羽目になった。すると「A 社にしておけばよかった」と思うかもしれない。だが、A(注 4)社を選んで同じ結果(けっか)が出れば、「B社にすればよかった」と思うに決まっている。

これは、おかしくないか。どっちを選んでも後悔(こうかい)しているからだ。うまくいかなかった原因は決断にあったのではなく、その後の処(注 5)し方が悪かったからだ。もし、うまくいっていれば、決断が正しかったと思うだろうが、そうではなく、処し方がよかったのだ。

こう考えてくると、決断の正体(注6)がだんだん見えてくるだろう。決断ですべてが決まるわけではない。決断した後の考え方や行動が大切。だが、決断しないことには何事(注7)もはじまらない。物事を前進させるためには決断が不可欠である。何がいけないといって、決断すべきときに決断しないのがいちばんいけない。

（注1） 要は：大事なことは

（注2） エイヤッと：ここでは、思い切って

（注3） 就活生(しゅうかつせい)：就職(しゅうしょく)のための活動をする学生

（注4） ~羽目になる：~という困った状況になる

（注5） 処し方：ここでは、対応(たいおう)

（注6） 正体：本当の姿(すがた)

（注7） 何事も：どんなことも

67 ①なかなか決断できない人とあるが、なぜ決断できないのか。

1　自分が正しい決断ができるとは思えないから。

2　一度決断したら変えられないと思って迷うから。

3　その場で決断すべきことかどうかわからないから。

4　間違った決断をしたくないと思って考えすぎるから。

68 ②就活生の例を挙げて、筆者が問題だと述べていることは何か。

1　人の意見を聞いて決断すればよかったと思うこと。

2　悪い結果になったとき、それを認めようとしないこと。

3　決断を間違えたせいで悪い結果になったと思うこと。

4　決断は正しかったにもかかわらず、後悔をしていること。

69 この文章で筆者が言いたいことは何か。

1　必要なときに決断したうえで、どのように対応（たいおう）するかが重要だ。

2　決断する前に、うまくいかなかった場合の対応を考えておくべきだ。

3　正しい決断ができるようになるには、決断するという経験を積むべきだ。

4　どんな結果になっても後悔（こうかい）しないように、よく考えて決断することが重要だ。

問題 14　次の料金案内を読んで、下の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

70　スマンさんは3歳(さい)の娘と一緒に8月の平日(へいじつ)にプールに行き、10時から12時まで遊ぶつもりである。スマンさんたちの料金はいくらになるか。

1　スマンさん2800円、娘1000円から、それぞれ300円を引いた金額。

2　スマンさん3000円、娘1300円から、それぞれ300円を引いた金額。

3　スマンさん3500円、娘1800円から、それぞれ300円を引いた金額。

4　スマンさん3500円、娘1800円。

71　次の四つの団体は、一日パスを購入しようと思っている。この中で、学校団体として割引が適用されるのはどの団体か。

団体名	証明書の有無	合計人数	利用予定日
① 高下北小学校	なし	23名	7月の平日
② 高下南小学校	あり	30名	8月の平日
③ 高下第二中学校	あり	18名	9月の日曜日
④ 高下高校	あり	45名	8月の土曜日

1　①

2　②

3　③

4　④

高下プールランド > 料金案内

料金案内

プールをご利用になる場合は、入場券とプール利用券がセットになった、一日パスまたはショートパスをご購入ください。

一日パス：入場券+プール利用料（9時から20 時まで利用可能）
ショートパス：入場券+プール利用料（14時以降のみ利用可能）

チケット	利用日	大人 （13歳以上）	子供 （5-12歳）	幼児 （ 0-4歳）
一日パス	通常	3000円	2400円	1300円
	特別期間*1	3500円	2900円	1800円
ショートパス	通常	2300円	1700円	500円
	特別期間*1	2800円	2200円	1000円
入場券* 2	通常	1600円	1000円	200円
	特別期間*1	2100円	1500円	700円

*1 特別期間：7月1日~8月31日

* 2 入場券だけでは、プールはご利用になれません

平日限定割引サービス（特別期間を含む）
一日パス・ショートパスの料金が300円引きとなります

【団体割引について】
・20名以上の団体の場合、団体割引が適用されます。ご利用料金から一般団体は1割引、学校団体は3割引になります。
・学校団体とは保育園、幼稚園、小・中学校、高校の児童・生徒による団体を指し、学校が発行する、学校にかかわる活動としての証明書がある場合に限り、割引を適用します。
・特別期間中（7月1日~8月31 日）の土日、祝日は、団体割引の対象外となります。一般団体、学校団体にかかわらず、お電話で事前のご予約をお願いいたします。

団体予約センター：02-1236-4569（10 時~18時）